

平成21年 2月18日

学 長 殿

リサーチセンター評価専門部会長 石田 誠

リサーチセンター評価結果報告書

豊橋技術科学大学リサーチセンター設置基準等に係る取扱い第11条に定める評価を行いましたので報告します。

評価実施リサーチセンター名 : 先端フォトニック情報メモリリサーチセンター

評価

1. 設置目的に沿った運営がなされているか

くし形産学連携拠点として組織し、実行している。

平成20年度までと今後予定の外部資金は、設置基準を十分に超えている。

複数の系の教員からなら横断的な研究組織を設置し、コリニア・ホログラムメモリの早期実用化、次世代ホログラム記録技術開発、国際的研究拠点形成という設置目的に沿って順調に運営されている。

2. 設置後の研究成果はどうか

複数の大型プロジェクトを基盤とし、潤沢な外部資金を導入して先端フォトニクス分野の研究開発を推進し、国際セミナー・研究会等を通して国内外に情報発信を行うとともに、学内教員間の研究協力ネットワークを構築し、加えて若手研究者の啓発・育成にも注力し、当該分野の中核研究拠点としての役割を十分に果たしている。

世界初の国際会議を立ち上げたり、経済産業省の新しいモデルとして期待されたり、また、巨額の外部資金を獲得しており、その成果には敬意を表する。

3. 今後の研究成果及び期待される効果はどうか

今後、新たなリサーチセンターとして発展が期待できる。

学内教員の組織化、国際連携、産学連携等を機軸に据え、異分野融合をも指向する新しいナノテクセンターとして発展が期待される。

ITのみならず医療分野など多くの分野での展開が期待されている。

4. 総合評価 【4.7】(5段階評価の平均値)

本学の知名度を高め、特色あるリサーチセンターとして評価できる。

非常に活発な活動であり、本学のプレゼンス向上に重要なセンターである。